

会 議 報 告 書

会議名	第14回 第2次 21世紀矢板市総合計画 策定検討委員会
日 時	平成22年10月28日(木)午後7時00分～8時40分
場 所	市役所 2階 特別会議室
出席者	市 只木秘書政策室長 鈴木政策班長 政策班 赤羽主幹、和田副主幹、手塚主査(記録) 策定委員 7名(別紙名簿のとおり)

1 開 会 19:00
開会及び資料の確認

2 会長あいさつ (副会長)

みなさん、こんばんは。先日は、会長がとちぎテレビに出演しましたが、今度は11月4日にテレビ東京で日本の職人を紹介する番組に出られるそうです。矢板にも色々な方がおりますので、その力を借りながら、どんどん矢板をPRしていければいいと思います。

今日は、最終的な意見の集約ということで、検討会としての案をまとめます。どうぞよろしく願いいたします。



事務局

3月に作成した中間提言書以降、グループごとに個別の施策について検討を進めてきた。今までにいただいた様々な意見を分野ごとに事業としてまとめたので、今日は表現や趣旨について確認していただき、最終提言書として纏めていく。

3 検討事項

基本計画（重点項目）について まとめ

提言書について、まちづくりの重点項目（5項目）ごとに、内容を検討する。追加や修正する項目があればご意見をいただきたい。また、表現や趣旨等についても確認する。



意見など

市民力の向上

- ・「若者」「青少年健全育成」に関する項目を追加
- ・出会いの場の創設 「25 or 30才成人式」などイベント開催 等
- 教育重視のまちづくり
- ・学校施設の改修 簡易な補修などは保護者や市民の手で実施
- ・論語教育 道徳教育の延長
- ・世代間の交流が少ない たてわり・他世代間交流が苦手 交流の場を創設 等
- 公共交通機能の拡充
- ・T字路のないまちづくり
- ・歩行者や自転車に優しい道路
- ・バリアフリー道路が少ない
- ・狭い道路は、中央車線をなくして歩道幅を広げ、所々に待避所を作る 等
- 豊かな自然環境の利活用
- ・中心市街地の活性化
 - 駅前～新バイパス 遊歩道 = 所々にポケットパークや屋台村などの仕掛け
 - お金をかけずに、空き地・空き店舗などを使って何かできないか
- ・前新通り 軽トラ市などの歩行者天国など
- ・おためしショップ（大田原市で実施） 1週間ぐらいの間借り店舗運営 等

今後の予定（事務局説明）

今日いただいた意見を基に提言書（案）を修正し、会長及び副会長に再確認いただいた上で、皆様に送付いたします。また、最終案がまとまった段階で、日程調整の上、最終報告会を開催したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

4 閉会 20:40